

visual			audio				
scece	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
1	1		酔っ払った明とその友人		明の友人: □□□…。うん、ほら。 明: うるせいよ。 明の友人: うるせいとはなんだ。□□□…。酔っ払いやがっておい、ほら、行こう。ほい。 明: あいててて…。 明の友人: ほら	犬の鳴き声	
2	1		菊の手入れをする父、手入れを眺める健一、片づけをする母と由紀子		父: お前も今後役付とかになって、30人からの若い人を預かるんだから、しっかり心を締めてやらんといかんよ。		
	2		(父の後姿からみる)菊の手入れをする父、手入れを眺める健一、片づけをする母と由紀子		健一: だからお父さん、それだけに僕はうちの明のことを一番心配しているんです。		
	3		ふすまを開けものを中へと運ぶ由紀子、水を飲む明		由紀子: あら、まあ、明兄さんいつ帰ってきたの？		
	4		健一の愚痴に気を悪くする明、それを聞いている由紀子		健一: 近頃の明は全く目に余ります。そりゃ、お父さんやお母さんのご心配は僕にはよくわかりますが、あいつ□□□甘やかされすぎではないでしょうか？ 母: これ健一。 健一: いいえ、僕はお母さんたちに不平を言っているわけではありません。ただ明がもう少しわかってくれたらと、それが言いたいんです。		
	5		明を気にかける由紀子		由紀子: 近頃どうしたの。毎晩毎晩お酒ばかり飲んできて。皆心配するじゃないの。		
	6		暴れる明、それを見る由紀子		明: いいんだよ。うっ。心配すんな。□□□□□□□□□□は酒だ、なあ。これが飲まずにいられよかってんだ、ちくしょう。 由紀子: まあ。 明: うっ。		
	7		とっくり、皿、鍋？				
	8		とっくりを見る明		明: おや、お調子とは気が利いて□□。どれ。ちえっ、空か。 健一: 明！		
	9		怒る健一の形相		健一: ただいま帰りましたって言え。その酒臭い息で戦地で苦労しているまさに挨拶してみろ。少しは自分というものがわかるはずだ。言え		
	10		慌てる由紀子、説教する健一、健一に反抗するが引っ張られる明		由紀子: ねえ、兄さんに謝んなさいな。 明: 大きなお世話だ。 健一: 何？もういっぺん言ってみろ。 由紀子: 明兄さん。 明: うるせいなあ。 健一: こっち来い。		
	11		和室へ明を引っ張り倒す健一、それを見る母、母にしがみつく由紀子、引っ張り倒された明		母: まあ。 由紀子: お母さん。		

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music / sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽 / 音	歌詞
	12		張り倒された明、説教し、明を引っ叩く健一、明をかばう母、それを見る由紀子		健一：友達のご馳走だ、ご馳走だと言っているうちにこの様なんだ。工場の運動クラブへ寄付だ、やれ送別会で金が必要のと、嘘までついて遊びたいのか、このバカ。 母：□□□□我慢しておくれ。ねえ明さん。よく考えておくれ。ねえ。お母さんからお願いするよ。今がお前にとって一番大切な時だからね。 健一：貴様、そんな了見で戦地のまさに恥ずかしいと思わんか？よく考えてみろ。		
	13		様子を見つめる父				
	14		様子を見つめる父、正座して説教を聞く明		健一：俺がお前を殴るのは、今日がはじめてのおしまいだ。いいか、人間らしい魂があるなら、身に沁みて聞け。今の父親を一体なんだと思っっているんだ。誰のおかげでけっこうな給料取りになっていられるんだ。		
	15		父、明、健一にお願いをする母、説教をする健一、由紀子		母：健一、お母さんがお願いするから今日のところは我慢してやっておくれ。明だって決して心から悪い子じゃないんだから。 健一：いいえ、今日は言うだけ言わしてください。明、お前が毎晩毎晩酔っ払ってる酒代も、いいか、お前1人で稼ぎ出しているのだと思ったら大間違いだ。みんなお父さんやお母さんの丹誠からだぞ。どこの世界に自分の息子を放蕩ものにするために育て上げる親があるもんか。 父：まあまあ、健一。腹も立とうが、今夜のところはそれで勤弁してやってくれ。明も決してバカじゃない。そのうちに必ず真面目になるとわしや		
	16		諭す父		父：わしが毎日世話している菊でも、虫のつく花もある。明、お前と菊は一緒にはならんが、お前は自分の虫は追い出す力があるはずだな。う		
	17		しょんぼりする明、父、慰める母、健一、由紀子、		石川：こんばんは。健さんいますか？ 母：はい、ただいま。 由紀子：兄さん、石川さんよ。 健一：今すぐ行きますからって、頼むよ。 由紀子：ええ。 父：ああ、健一や。例の団体年金の相談会か？ 健一：ええ、今夜で大体まとまるんです。		
	18		明、明の肩に手を添える健一		健一：痛かったなあ。□□□、ごめんよ。兄さんは何も悪い気で殴ったんじゃないよ。よく考えてしっかりしてくれよな。		
3	1		工場の事務所で仕事をする従業員達、工場長室で話す男性2人		電話に出た従業員：はいはい、はい、はい、第二倉庫、あ、そうですか。はい、あ、わかりました。□□□□□。		
	2		ポスター「産業戦士の□□□団体郵便年□□」		工場長：この団体年金の話さえ決まればこの工場での一般福利施設は	電話の呼び出しベルの音	

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music / sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽 / 音	歌詞
	3		工場長室でポスターを見る工場長と話している主任		工場長:もう100%完備したといってもいいわけだな。 主任:えー、そうです。あとはどこまで皆が理解してくれるかにあるわけですな。	電話の呼び出しベルの音、算盤をはじく音	
	4		(部屋の外から)工場長室で話しこむ工場長、主任		工場長:いやー、貯蓄の方法もいろいろあるが、多くは個人の自由意志だから弱い。その点団体年金は従業員が一緒になって組合を作って加入するんだから、こりゃ満点だよ。		
	5		椅子に座り、湯飲みを持つ工場長		工場長:それに君、ある時払いときているんだからね、はは……。 主任:そうですよそれに第一政府が背景ですから、まあ仮に	電話の呼び出しベルの音、電話に応答する従業員達の声	
	6		話す主任		主任:会社にどんな盛衰があろうと、加入者の境遇にどんな変化が起ころうと、掛け込んだだけの金額は、1つの貯蓄としても、年金としても永久に物を言っ		
	7		社長		主任:少しも心配が無いわけですからなあ。 工場長:うんうん、そうだ。それにまあ1つの恩給制度の確立と見て大変にいい方法だと社長も喜んでおられたよ。		
	8		(主任の後姿からみる)工場長室で向かい合って話す工場長と主任		工場長:それに、一部従業員の間にはすでに話題にのぼっているようだし、とにかく君、早速実行に移そう。 主任:はい、じゃあ昼の食事の時間を利用して工場長から皆に1つお話を願えないものでしょうか？ 工場長:うん、ふふーん。 主任:何でも7割程度のものが組合を作らないと成立しないそうですよね。 工場長:うん、そうだよ。		
4	1		昼食を食堂でとる従業員達		放送:皆様にお知らせいたします、		
	2		スピーカー、ポスター「スパイの手に口」		放送:皆様にお知らせいたします。 本日午後0時40分に工場長から皆		
	3		放送を聞く健一、ご飯を食べている石川		放送:お話がありますから、サイレンが鳴りましたら、いつもの通り工場広場へ全員		
	4		(正面からみる)放送を聞く健一、ご飯を食べている石川		放送:お集まりください。 石川:健さん、例の件だね。 健一:うん、いよいよ実現だ。これで我々も安心して働け働けだ。 健一、石川:ははは……。		
5	1		キャッチボールをする男性従業員1人				
	2		キャッチボールをする男性従業員5人				
	3		キャッチボールをする男性従業員1人				
	4		しゃがんでボールをとる男性従業員1人				
	5		キャッチボールをする男性従業員4人、その横を通る男性1				
	6		バレーボールをする女性従業員2人、その横を通る男性1人				
	7		昼休みを楽しんでいる女性従業員達				
	8		バレーボールをする女性従業員10人くらい、休憩する女性従業員達				
	9		バレーボールのボールを打つ女性従業員達数名				
	10		昼休みを楽しむ女性従業員達				
	11		バレーボールの球を打つ女性従業員1人				
	12		ボールの軌道				
	13		ボールが池に落ちて、近くに座っていた女性従業員が飛び				

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music / sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽 / 音	歌詞
	14		池に落ちたボール				
	15		広場へ集まりだす従業員達			サイレンの音	
	16		花			サイレンの音	
6	1		壇上で話す工場長、壇上の横に並び話を聞く役員達、工場長の話を聞く従業員達		工場長: えーこれで団体年金のお話は大体おわかりのことと思います。皆さんも各自よくお考えの上、是非年金組みあいの結成に努力されんことを熱望する次第であります。	サイレンの音	
	2		工場の役員達3人		工場長: なおここに特に申し上げたいことは戦線において、		
	3		工場長の話を聞く従業員、健一、石川		工場長: 御国のために身命を賭して奮闘を続けておられる、我が勇士の方々に		
	4		工場長の話を聞く従業員達		工場長: 対してかかる企てはじゅうごの我々が必ず果たさねばならんということであります。	役員、従業員達の拍手	
	5		工場長			役員、従業員達の拍手	